

## グループ協定書兼委任状

令和 年 月 日

(申請先)

(公財) 堺市産業振興センター 理事長 殿

グループ名

代表構成員 所在地

商号又は名称

代表者職氏名

㊞

案 件 名	
-------	--

上記案件名のプロポーザルに参加するため、提案書作成要領に基づき、グループを結成し、堺市産業振興センターとの間における下記事項に関する権限を代表構成員に委任して申請します。

なお、当該案件の優先交渉権者に選定され、契約の相手方となった場合は、代表構成員及び他の構成員は当該業務の遂行に伴い当グループの債務の履行に関し、連帯して責任を負います。

グループの名称	
代表構成員 (受任者)	所在地 商号又は名称 代表者職氏名 <span style="float: right;">㊞</span>
	主に担当する業務
グループの事務所所在地	
他の構成員 (委任者)	所在地 商号又は名称 代表者職氏名 <span style="float: right;">㊞</span>
	主に担当する業務
	所在地 商号又は名称 代表者職氏名 <span style="float: right;">㊞</span>
	主に担当する業務
グループの成立、解散の時期及び委任期間	<p style="text-align: center;">年 月 日から当該業務の履行期間終了後3か月を経過する日まで。 ただし、当該案件を受注できなかったときは、当該案件の契約締結日まで。 当グループの代表構成員及び他の構成員の変更については、事前に堺市産業振興センターの承認がなければこれを行うことができないものとします。</p>
委任事項	<p>1 プロポーザル参加資格確認申請に関する件    2 契約締結に関する件 3 委託料の請求受領に関する件    4 契約保証金の納付及び還付に関する件</p>
その他	<p>1 本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡することはできません。 2 この協定書に定めのない事項については、代表構成員及び他の構成員全員により協議することとします。 3 当グループが解散した後においても、当該業務にかしがあったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとします。</p>

(備考) グループを結成して応募する場合はこの様式を提出してください。また、グループの構成員の数が3者を上回る場合は、この様式に準じて様式を作成してください。